

溶融亜鉛めっき鋼板の環境対応型新商品「スパングルジンク™」の発売について

新日鐵住金（以下、新日鐵住金）は、レギュラースパングル仕上げの溶融亜鉛めっき鋼板について、環境対応型クロメートフリー新商品「スパングルジンク™」の発売を開始しました。

レギュラースパングル仕上げの溶融亜鉛めっき鋼板は、主に建築物の空調ダクト用途にて使用されており、従来はめっきの初期防錆を高めるニーズからめっき表面にクロメートの化成処理を行うことが一般的でした。新日鐵住金は、レギュラースパングル仕上げの溶融亜鉛めっき鋼板の特徴である均質かつ美しいスパングル模様（通称：花柄）の鉛フリー化を既に実現しておりますが、今回、従来通りの外観・耐食性・加工性等を担保したクロメートフリーでの化成処理皮膜の開発に成功しました。

2006年以降、自動車・電機分野においては、欧州の環境規制により鉛・六価クロム等の有害物質の使用が既に制限されておりますが、近年の環境意識の向上に伴い、国内建材分野でも環境負荷物質の使用低減についての社会的要請が高まっております。

日本工業規格(JIS)における鉄鋼製品の規格についても、建材用途に使用される表面処理鋼板のクロメートフリー化が進展しており、既に2017年6月公示にて一部製品のクロメートフリー化が進展したことに加え、次回JIS改正時には対象となる製品が更に拡大される見込みです。

このような動きを踏まえ、建材薄板分野向け溶融亜鉛めっき鋼板の全面的なクロメートフリー化を加速させていく予定です。

今回の「スパングルジンク™」は、このような社会的ニーズに加え、レギュラースパングル仕上げに対する根強いお客様ニーズに応え、クロメートフリーかつ鉛フリーの環境対応型新商品として実現したものです。

新日鐵住金は、今後とも、グループ会社を含めて建材薄板分野における環境対応型の高付加価値商品の開発・販売を積極的に推進していくことで、環境にやさしい社会の実現に貢献していきます。

(開発した「スパングルジンク™」)



お問い合わせ先 : 総務部広報センター TEL : 03-6867-2146, 2135, 2977, 3419

以上



新日鐵住金

2019年4月 日本製鉄へ